

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
豊後高田昭和の町地区(第三期)

令和3年7月

大分県豊後高田市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	来訪者数	人/年	341,890	400,000	427,731	確定 見込み ●	○	あり ● なし ●	182,460	R2年通年	△	新型コロナウイルス感染症による外出自粛によって人手が大きく減少したため。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	一部事業の遅れがあったものの、継続的なイベント開催や昭和ロマン蔵等の既存資源の活用、さらには昭和の町の雰囲気醸成する施設整備事業に取り組んだ結果、目標値を超えた乗客数の年度もあるなど、一定の乗客力を確保することが出来た。
指標2	市内観光地への立ち寄り割合	%	13.8	26.6	21.5	確定 見込み ●	△	あり ● なし ●	17.3	R3年1月	△	新型コロナウイルス感染症による影響のほか、市内観光地の情報発信等が不足したため。 <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input checked="" type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	昭和の町自体の魅力向上により本市の観光の“玄関口”として強化が出来たほか、六郷満山1300年祭や効果的な情報発信等により昭和の町以外の観光地への注目も高まったが、昭和の町新拠点施設での情報発信基地機能が実装出来なかったこと等から想定していた目標値を達成するには至らなかった。
指標3	滞留時間	分	84.5	115.0	97.6	確定 見込み ●	△	あり ● なし ●	90.1	R3年1月	△	新型コロナウイルス感染症による影響のほか、団体旅行や宿泊客が伸び悩んだため。 <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input checked="" type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	イベント開催や施設整備、店舗活用など昭和の町自体の魅力向上をはじめ、道路美装化による空間形成などの多様な取り組みによって一定の成果があったものの、昭和の町新拠点施設の開業の遅れや来街者の旅行パターンの変化などにより目標値を達成するには至らなかった。
指標4	市中心部の居住人口	人/年	4,369	4,516	4,759	確定 見込み ●	○	あり ● なし ●	4,793	R3年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	新たな市民公園や広場など運動施設の充実に加え、歩道美装化等による安全・快適な住環境の向上、働く場の確保などによって移住・定住しやすい環境が形成された。また、子育てや教育等の総合的な支援施策、外国人技能実習生の受入環境整備なども相まって中心市街地内の人口集積につながった。
指標5	日常的に運動する習慣がある市民の割合	%	30.8	64.5	35.6	確定 見込み ●	×	あり ● なし ●	39.5	R3年1月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input checked="" type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	新たな市民公園や広場の整備、歩道美装化などにより安全・快適な健康づくり環境が形成されたほか、健康教室や健康増進アプリの運用などにより日常的に運動する習慣がある市民の割合は改善がみられた。しかし、運動時間の確保が難しいなどの事情もあり目標値を大幅に下回る結果となった。

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	健康に寄与する生活習慣を改善する取組に参加する人数	人	3,037	3,846.0	確定 見込み ●	/	/	2,953	R2年度通年	/	新型コロナウイルス感染症による外出自粛のため。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	市民公園や広場の整備をはじめとする健康づくり環境の形成や健康教室などの継続的な実施により、人口が減少する中でも参加者数は増加しており、市民の健康活動への参加意欲が促進しているものと考えられる。	
その他の数値指標2					確定 見込み	/	/				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)	実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項	
<p>・成果を持続させるために 行う方策</p>	<p>昭和を感じるまちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地区の中心部に残る大規模低未利用地に昭和の町新たな拠点施設を整備 ○昭和の路地裏をコンセプトにした、子供から大人までが楽しめる空間(迷路)を整備 ○市庁舎跡地に「学び・お祭り・高齢者の健康づくり」をコンセプトとした公園を整備 ○空き店舗を新たな貸店舗に整備することで、創業支援のほか観光振興、商店街振興、定住促進を図った ○まちなかに住宅併用型の貸店舗を整備(老朽化した建物の更新) ○居住兼チャレンジショップを昭和30年代風の懐かしい商店として景観統一を図り整備 ○店舗等の改修による新たな起業・コミュニティビジネスの創出およびシニアの社会参加を促進。商店主等と地域の方々が協力したイベントを開催 ○豊後高田市観光まちづくり株式会社と協働しながら、イベント等を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○昭和の町の雰囲気が一層醸成された。 ○市民も観光客も楽しめるコンテンツや環境が形成された。 ○集客・回遊コンテンツによって集客力が維持・向上された。 ○昭和の町と市内観光地を結びつけ、市全域の交流促進・観光振興につながった。 	<p>昭和の町の雰囲気より一層色濃く感じさせる新たな取り組みを行い、さらなる来訪者の増加と来訪者が昭和の町を一層楽しめる環境づくりを図る。</p>
	<p>昭和の町の居住環境を活かした中心市街地とその周辺への定住促進によるコンパクトな都市構造の構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○市庁舎跡地に「学び・お祭り・高齢者の健康づくり」をコンセプトとした公園を整備 ○空き店舗を新たな貸店舗に整備することで、創業支援のほか観光振興、商店街振興、定住促進を図った ○まちなかに住宅併用型の貸店舗を整備(老朽化した建物の更新) ○居住兼チャレンジショップを昭和30年代風の懐かしい商店として景観統一を図り整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○働く場が充実した。 ○運動しやすい環境が形成された。 ○安全・快適で美しい道路空間の形成による居住環境の魅力向上が図られた。 ○定住・移住しやすい環境が整った。 ○居住促進が図られた。 	<p>公園や地域交流センター等の憩いの場やイベント開催等の交流の場の充実を図ることなどにより、まちなか居住の促進を図り、定住促進、コンパクトな都市構造の形成を推進する。</p>
<p>改善策</p> <p>・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策</p>	<p>昭和を感じるまちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地区の中心部に残る大規模低未利用地に昭和の町新たな拠点施設を整備 ○昭和の路地裏をコンセプトにした、子供から大人までが楽しめる空間(迷路)を整備 ○市庁舎跡地に「学び・お祭り・高齢者の健康づくり」をコンセプトとした公園を整備 ○空き店舗を新たな貸店舗に整備することで、創業支援のほか観光振興、商店街振興、定住促進を図った ○まちなかに住宅併用型の貸店舗を整備(老朽化した建物の更新) ○居住兼チャレンジショップを昭和30年代風の懐かしい商店として景観統一を図り整備 ○店舗等の改修による新たな起業・コミュニティビジネスの創出およびシニアの社会参加を促進。商店主等と地域の方々協力したイベントを開催 ○豊後高田市観光まちづくり株式会社と協働しながら、イベント等を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○昭和の町の雰囲気が一層醸成された。 ○市民も観光客も楽しめるコンテンツや環境が形成された。 ○集客・回遊コンテンツによって集客力が維持・向上された。 ○昭和の町と市内観光地を結びつけ、市全域の交流促進・観光振興につながった。 	<p>映画ロケ地やインバウンド需要の高いポテンシャルを活かした新たな需要を創出するコンテンツ・環境づくりを図る。</p>
	<p>滞留・回遊が賑わいを呼ぶまちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地区の中心部に残る大規模低未利用地に昭和の町新たな拠点施設を整備 ○昭和の路地裏をコンセプトにした、子供から大人までが楽しめる空間(迷路)を整備 ○市庁舎跡地に「学び・お祭り・高齢者の健康づくり」をコンセプトとした公園を整備 ○空き店舗を新たな貸店舗に整備することで、創業支援のほか観光振興、商店街振興、定住促進を図った ○まちなかに住宅併用型の貸店舗を整備(老朽化した建物の更新) ○居住兼チャレンジショップを昭和30年代風の懐かしい商店として景観統一を図り整備 ○店舗等の改修による新たな起業・コミュニティビジネスの創出およびシニアの社会参加を促進。商店主等と地域の方々協力したイベントを開催 ○豊後高田市観光まちづくり株式会社と協働しながら、イベント等を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○市民も観光客も楽しめるコンテンツや環境が形成された。 ○運動しやすい環境が形成された。 ○働く場が充実した。 ○昭和の町と市内観光地を結びつけ、市全域の交流促進・観光振興につながった。 	<p>観光施設や憩いの場、交流の場など多様な機能を提供することにより、まちでの滞在を豊かにし、賑わいを高めることで、一層の商業活性化を図る。</p>
	<p>あらゆる世代が楽しめるまちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○昭和の路地裏をコンセプトにした、子供から大人までが楽しめる空間(迷路)を整備 ○市庁舎跡地に「学び・お祭り・高齢者の健康づくり」をコンセプトとした公園を整備 ○店舗等の改修による新たな起業・コミュニティビジネスの創出およびシニアの社会参加を促進。商店主等と地域の方々協力したイベントを開催 ○豊後高田市観光まちづくり株式会社と協働しながら、イベント等を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○市民も観光客も楽しめるコンテンツや環境が形成された。 ○運動しやすい環境が形成された。 	<p>憩いの場や交流の場などの整備を進め、子ども・大人・プラチナ世代といったあらゆる世代が楽しみ、学べ、安心して公共サービスなどが受けられる居住環境を形成することなどにより、定住促進を図る。</p>
	<p>昭和の町の集客力を活かした市全域の観光振興への展開</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○市庁舎跡地に「学び・お祭り・高齢者の健康づくり」をコンセプトとした公園を整備 ○空き店舗を新たな貸店舗に整備することで、創業支援のほか観光振興、商店街振興、定住促進を図った ○まちなかに住宅併用型の貸店舗を整備(老朽化した建物の更新) ○居住兼チャレンジショップを昭和30年代風の懐かしい商店として景観統一を図り整備 ○店舗等の改修による新たな起業・コミュニティビジネスの創出およびシニアの社会参加を促進。商店主等と地域の方々協力したイベントを開催 ○豊後高田市観光まちづくり株式会社と協働しながら、イベント等を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○集客・回遊コンテンツによって、集客力が維持・向上された。 ○昭和の町と市内観光地を結びつけ、市全域の交流促進・観光振興につながった。 	<p>観光施設整備やイベント開催により、昭和の町の集客力をより一層高めるとともに、昭和の町を核とした市全域の観光振興につなげていく。</p>
<p>健康寿命の延伸に向けた若者から高齢者まで誰もが健康に対して興味を持てる環境構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○市庁舎跡地に「学び・お祭り・高齢者の健康づくり」をコンセプトとした公園を整備 ○屋外で色々な運動ができる広場を整備することで、気軽に運動を行うことのできる環境を創出 ○玉津地区内の道路の改良のほか、一部道路のカラー区間線工を実施するとともに道路照明灯を整備 ○昭和の町中心部に近い主要道路の歩道のゴムチップ舗装を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○安全・快適に楽しく運動できる道路空間の形成によって健康づくり環境が形成された。 ○健康に関する取り組みが充実した。 	<p>運動奨励に繋がる施設の付加や運動増進活動の促進を図り、幅広く市民の運動習慣定着を推進する。</p>	

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
誕生20周年を迎える昭和の町の再構築と、昭和の町を核とした周辺地域における定住・交流人口の増加	平成13年に始まった豊後高田昭和の町が令和3年度に20周年を迎え、新たなコンセプトのもとで商店街や地域住民、団体が一体となってまちの在り方を再構築する予定となっている。店舗における商品やサービス(接客)、イベント等の見直しのほか、店舗外観や看板等の整備による景観統一、拠点施設ロマン蔵のリニューアルなど昭和の町一帯で新たな出発を図ろうとしている。 また、令和3年に策定した豊後高田市立地適正化計画に基づき、昭和の町を中心としたコンパクトプラスネットワークのまちづくりの推進を図る。	令和3年度～	昭和の町における集客力の更なる向上とそれに伴う交流人口の増加を図ると同時に、周辺地区も含めた都市機能・居住環境等の向上による地域の定住人口の維持に向けた居住誘導施策の推進。